



## 2 今年度の研究

### (1) 授業研究

#### ア 具体的な実践(1年)

一人一人の「やりたい！」を  
大切にする栽培活動



## 幼児教育との接続



## 参加者の感想 \*一部のみ

○印象に残ったのは、**子どもに任せる**ということでした。どうしても評価を気にしたり焦ってしまったりするのですが、子どもに任せるという視点からワークシートを準備したり、**協働の時間を大切に**したりすることが大切であると学びました。

○**自由進度学習**は研修で何度か知っていましたが、**低学年から子どもたちで単元構想を作り進め**られていることに驚きました。生活の時間は単元を見通し、教師が示し進めることが多かったですが、**ゴールを設定し、そこに向けての活動を考える**という逆向きの思考がとても新鮮でした。

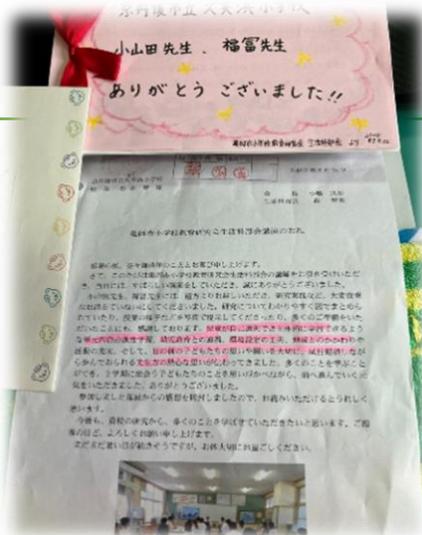
○自由に自分なりに考え、子どもたちが動いている様子をこの事は**本当に生き生きとしていて、生活科としてとても深い学びが**できていることがよく伝わりました。子どもたちの思いやつづやきを大切にされていることを心がけていきたいと思います。

○1年生担任をしています。生活科の授業は子どもたちの生き生きとした表情が見られるので、**自由進度学習を取り入れることでより豊かな表情を引き出したい**と感じ。また子供たちに委ねることの大切さも学びました。見守りつつ伴奏者として児童の主体性を引き出したい。

○一斉授業をしながらどうすれば子ども一人ひとりのサイクルを回せるのかと、日々考えて過ごしていました。その中で**自由選択と対話と振り返り**を軸に過ごしてきました。紹介していただいた自由進路学習は、まさにそれらを生かした姿だなあと感じました。

○生活科の単元内自由進度学習を行う中で、こちら側ある程度考えを持った上で、**単元の構想を子どもたちと考える**ことで、子どもたち自身が**ゴールに向かって自分で考え、試行錯誤**しながらサイクルを行ったり来たりして探ることが大切だと言うことがわかりました

○生活科から**総合的な学習の時間へつながるような地域学習**をされていて素晴らしいと感じました。自由進度学習をする上で、子どもたちの力を信じ、子どもたちに委ねることが大切だと聞きしました。見守ること、評価の難しさは想像するだけで大変そうです。しかし、本当にたくさんの時間を使い**系統立てて実践**されており、頭が下がる思いでとても勉強になりました。



←頂いた感想、お礼状  
生活科・総合ルーム ↓

